

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	世界的なパンデミックで、施設の出入りの制限がなされて、散歩や買い物、そして外部からのボランティアなど出入りがほぼ無くなった。刺激の減少で認知症の進行が通常よりも確実に早いと思われる。	身体や認知症でのいろいろな低下の速度を抑えたい。	コロナが収束次第、外出やボランティア等のイベントを日々の日課に無理なく盛り込んでいく。	12ヶ月
2	51	家族様との面会や外泊が出来ない中(重要な病院通院は例外) なかなかご自身から家族様に連絡出来ない方は本当にできていない。	遠慮がちで家族でのコミュニケーションを抑えておられる方々に対してお互いを繋いでさしあげ不安などを少しでも軽減したい。	日々、連絡が取りたいご本人や家族様の訴えが無い方でもこちらから家族間の会話に持って行って差し上げる。令和3年1月からはタブレットによる家族様とのLINE動画通信を行なっております。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。